



第35回 定期演奏会

感謝と哀悼の思いを込めて
バッハ／G線上のアリア
創設より歩みを支えてくださった方々へ



指揮 小林雄太

©Ayane Shindo

オッフェンバック／喜歌劇《天国と地獄》序曲
ハイドン／交響曲 第94番 ト長調《驚愕》より 第2楽章
ビゼー／劇付随音楽《アルルの女》第2組曲より
「メヌエット」「ファランドール」
ビゼー／歌劇《カルメン》第1組曲、第2組曲

2026

8/30 14:00 開場 13:10 ♪ウェルカムコンサート 13:15-13:30
(sun) 八戸市南郷文化ホール

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

チケット自由席

大人 ¥1,000 高校生以下 ¥500
(当日 ¥1,500) (当日 ¥700)

チケット発売日

2026/5/30 (土)

プレイガイド

SG GROUP ホールはちのへ (八戸市公会堂) / 八戸市南郷文化ホール
八戸ポータルミュージアムはっち / デーリー東北チケットセンター / ラピア

[主催] 八戸ジュニアオーケストラ
[共催] 青森県トヨタ販売会社グループ・トヨタ自動車東日本株式会社・トヨタ自動車株式会社
[協力] 公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟
[後援] 八戸市 八戸市教育委員会 デーリー東北新聞社 東奥日報社
令和8年度はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金交付事業



HJO公式SNS



お問い合わせ
hachinohejo@gmail.com



arts in hearts
TOYOTA

第1986回
トヨタコミュニティコンサート

トヨタは”いい町・いい社会”づくりをめざし、
1981年からアマチュアオーケストラ活動を応援しています。



小林 雄太 (こばやし ゆうた)

1997年新潟県長岡市生まれ。給費奨学生として東京音楽大学指揮科に入学。これまでに指揮を広上淳一、田代俊文、増井信貴、下野竜也各氏に師事。ボリス・ベルキン、ダニエーレ・アジマン、汐澤安彦、徳永二男、高関健各氏によるマスタークラスを受講。鍵盤楽器奏者として別府アルゲリッチ音楽祭、東京音楽大学シンフォニーオーケストラ定期演奏会等に出演。東京音楽大学創立111周年記念演奏会「指揮クラブフレンドシップコンサート」にて、東京音楽大学特別編成オーケストラを指揮。東京音楽大学卒業と同時に、公益財団法人日本製鉄文化財団 2021年度若手指揮者育成支援制度に合格。指揮研究員として、紀尾井ホール室内管弦団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団にて研鑽を積む。2021年4月から2024年3月まで京都市ジュニアオーケストラ合奏指導者、2022年10月から2026年3月まで神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、横浜シンフォニエッタ、東京フィルハーモニー交響楽団等を指揮。オペラ分野では、日本オペラ振興会等のプロダクションに音楽スタッフとして参加。また合唱分野では、東京混声合唱団とも数多くの共演を重ね、文化庁主催の巡回公演を指揮する他、鈴木秀美、山田和樹、川瀬賢太郎各氏の公演の合唱指揮者を務めた。日本フィルハーモニー交響楽団2025年10月定期演奏会にて首席指揮者カーチン・ウォン氏のアシスタント指揮者。テレビ朝日「題名のない音楽会」、テレビ神奈川「晴の輔・めろんのかなフィルはい〜」等のメディアにも出演。ブザンソン国際指揮者コンクール本選、東京国際指揮者コンクール、ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール等の主要コンクールに招待された。



©Ayane Shindo

Welcome

奏でよう!おいでよ!HJO!



八戸ジュニアオーケストラは、1989年3月に発足した、小学3年生以上の音楽好きな青少年が集まる管弦楽団です。世代を越えて集まった仲間たちが、音楽を通してともに学び合いながら、のびのびと演奏に親しんでいます。定期演奏会に向けた取り組みは、音楽監督松井慶太氏を中心に団員一人ひとりが目標を持ち、意欲的に進めています。日頃の練習では、専任弦楽講師高橋すみれ氏、吉田裕輝子氏ほか複数の指導者のもと、基礎から丁寧に学んでいます。

定期演奏会のほか地域イベントにも積極的に出演しながら地域に根ざした音楽活動を継続的に展開しています。

練習は月3回程度、土曜18時30分から福祉公民館を中心に実施しています。団員は現在も随時募集中です。

見学やお問い合わせは

hachinohejo@gmail.com (担当: 秋田)

までお気軽にご連絡ください。



check Follow Me
公式SNSで練習の様子などを
団員が更新しています

